

サイエンスコミュニケーション特別セミナー Special Lecture of Science Communication

サイエンスコミュニケーションは、科学技術と社会をめぐる諸問題に対処するために登場した理念であり活動です。社会にはさまざまな問題が生じることから、その手法は一樣ではありません。また、メディアや技術の発展に伴って、ツールや機能も変化してきました。サイエンスコミュニケーション研究の第一人者に、サイエンスコミュニケーションの最前線を語っていただきます。

(講演は英語ですが、どなたでも参加できます。事前申し込み不要)

—サイエンスコミュニケーションのスタイル—世界の潮流 Style in Science Communication — It's Trend in the World

マッシミアーノ・ブッキ トレント大学 教授

Massimiano Bucchi Professor, University of Trento, Italy
(The lecture will be delivered in English)

—7月23日 [水] 16:00-17:30 筑波大学 総合研究棟A 110

筑波大学中央バス停前

問い合わせ先：

筑波大学広報室 渡辺政隆

Tel: 029(853)2039

講師紹介：

イタリアのトレント大学教授。専門は科学社会学。サイエンスコミュニケーションの世界的なネットワーク Public Communication of Science and Technology (PCST) のコミッティメンバーの1人。サイエンスコミュニケーションに関する編著書、論文が多数ある。

Dr. Bucchi is professor in sociology of science at the University of Trento, Italy. Bucchi is a member of the scientific committee of PCST (Public Communication of Science and Technology). He has written and edited several books – such as Handbook of public communication of science and technology - and numerous articles on science communication and the sociology of science.

